

◎ 彙報

第八回 原爆文学研究会

- 日時 二〇〇三年九月二十七日(土) 十四時より
- 会場 広島市まちづくり市民交流プラザ
- 内容 研究発表

「夏の花」エビグラフをめぐる

被害と加害のディスクール

片山 典子

川口 隆行

第一〇回 原爆文学研究会

- 日時 二〇〇四年三月二〇日(土) 十四時より
- 会場 佐世保工業高等専門学校
- 内容 研究発表

「封じ込められる被爆の記憶」

天草と長崎被爆者——ひとほひとりとして——

新木 武志

中原 澄子

第九回 原爆文学研究会

- 日時 二〇〇三年十二月二〇日(土) 十四時より
- 会場 九州大学六本松キャンパス大学院棟二〇一教室
- 内容 研究発表

「非(原爆文学作家)としての出発

——大田洋子『屍の街』——

亀井 千明

大木 鍊山

第一一回 原爆文学研究会

- 日時 二〇〇四年七月三日(土) 十四時より
- 会場 九州大学六本松キャンパス大学院棟二〇一教室
- 内容 研究発表

B29の記憶——戦争は美しいか

核シエルターという文学空間

坂口 博

中野 和典

『金比羅山』をめぐる